

湯梨浜中学校だより



『礼輪笑活(れいわしょうかつ)』

湯梨浜町立湯梨浜中学校

校長 梅津 寿文

令和2年2月17日

【心や体が壊れる！？(情報モラル研修会)】

先週の14日(金)、1・2年生合同で情報モラルについて学びました。講師として「竺原晶子さん(こども未来ネットワーク)」をお招きして、「利便性のある情報機器の陰で、重大な人権侵害が起こったり、心や体が壊れる危険が生じている」というお話を聞きました。生徒の感想の中には「YouTubeなどから常に刺激を受けていて、限度がわからなくなってしまう。中学生にはスマホは不要だし、勉強をしなくなるだけだ。将来持つようになれば自分を壊さないようにしたい」という意見がありました。

近年、電車の中や喫茶店等ではほとんどの人たちがスマホや携帯電話に夢中という姿が当たり前の時代、会話する声も少なく外国から来られた方々の中には「日本の電車の中は静かでよい」という評判もあるそうですが、仲間や家族が近くにいても会話することなく、ひたすら画面を見ていたりメールを打ち続ける姿をよく見かけます。いつからこんなことになったのか私の目には異様な光景にしか映りません。

これから10年後はどんな社会になっているのやら？、最近の子どもたちの将来就きたい人気の職業に「ユーチューバー」なるものがあるそうです。情報機器もドンドン進化していく中で、正しい使い方を身につけて、自分を守ることや他の人たちの人権を侵害しないようにすることについても大人として、教師として、親として責任を持ってしっかりと伝えたいものです。

【中学時代のエピローグへ】



今日17日は3年生最後の期末テストです。卒業式まであと3週間となりました。国立高専・県立高校の推薦入試と私立高校の入試は一段落ですが、いよいよ県立高校一般入試の出願が水曜日から始まります。

とにかく、これから最優先に気をつけることは、体調と生活のリズムを整えることです。受検当日の起床時刻に合わせて睡眠時間をしっかり確保し、きめた時間に学習するようにして、その時間帯には自然に机に向かえたり、スムーズに床につけたりするような身体のリズムをつくりたいものです。

高校受検に向けていよいよ最終段階に入りましたが、それは「進路を実現していく中学時代のエピローグを迎えた」ことにもなります。「エピローグ」とは通常は文学作品や映画、ドラマなどを完結させるための物語の結末の部分のことで、終章・最終章を意味します。長い人生の中では、エピローグの後にはまた新しい物語の始まり「プロローグ」があります。それぞれのプロローグ、4月からの新しい物語のオープニングを最高の形で迎えるためにも、今こそしっかりと着実に取り組んでいってほしいと思います。

【表彰】 (敬称略)

○第17回鳥取県ジュニア美術展(書写)入選

- | | | |
|------|-------|-------|
| ・2年生 | 西本 唯奈 | 福羅 和 |
| ・3年生 | 植田 好美 | 神谷 歩美 |

○第55回JAわかばコンクール(作文) 佳作

- | | |
|------|-------|
| ・1年生 | 前田 恵舞 |
|------|-------|

